

提出書類作成要領及び様式集に関する質問書

No	頁	章	節	項	目	項目名	内容	回答
1		2	3	2)		文字のフォント	文字のフォントは任意との理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
2		2	3	10)		表紙、目次	表紙、目次の様式は任意との理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
3						様式1-5 管材企業の応募資格要件に関する書類	「国内で水道用ダクタイル鋳鉄管（直管類）が製造できることを明らかにする書類の写し」とはどのようなものを指すか教えてください。	日本水道協会検査工場登録通知書等を想定しています。
4						様式1-5 管材企業の応募資格要件に関する書類	提出書類の中に、添付資料として「令和4・5年度津軽広域水道企業団建設業者等級名簿の写し」がありますが、全部で計57ページあります。応募者の掲載されているページのみを添付資料として提出するという理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
5						様式I-5-2 配置予定技術者の資格（管材企業）	「総括責任者」は、「統括責任者」の間違いで宜しいでしょうか。	統括責任者に修正します。
6						様式IV-1 設計企業の実績一覧	事業者選定基準の表5-1審査項目及び配点で、評価の視点が「1.大口径ダクタイル鋳鉄管の・・・設計実績は十分か、2.推進工法の設計実績があるか、3.水管橋の設計実績があるか」となっています。本様式では設計実績の有無のみを評価するのでしょうか、それとも、実績数や契約金額の大小、口径・延長等の施設規模（設計の業務規模）等が評価されるのでしょうか。	実績数や規模等を考慮して評価します。
7						各様式の添付資料	各様式の添付資料は、様式毎に各様式の後ろにそれぞれ添付するのか、それとも様式IV-15の後ろにまとめて添付資料を添付するのか、どちらでしょうか。後者の場合、添付資料についての目次は必要でしょうか。また、その目次の様式は任意で宜しいでしょうか。	様式IV-15の後ろにまとめて添付をお願いします。任意様式で目次もお願いします。
8						様式IV-2 管材企業の実績一覧	事業者選定基準の表5-1審査項目及び配点で、評価の視点が「1.大口径ダクタイル鋳鉄管の・・・施工実績は十分か、2.推進工法の施工実績があるか、3.水管橋の施工実績があるか」となっています。本様式では施工実績の有無のみを評価するのでしょうか、それとも、実績数や契約金額の大小、口径・延長等の施設規模（施工規模）等が評価されるのでしょうか。	実績数や規模等を考慮して評価します。
9						様式IV-3 地元建設企業の実績一覧	事業者選定基準の表5-1審査項目及び配点で、評価の視点が「1.上下水道管路布設工事の実績があるか、2.推進工法の施工実績があるか、3.橋梁又は水管橋の施工実績があるか」となっています。本様式では施工実績の有無のみを評価するのでしょうか、それとも、実績数や契約金額の大小、口径・延長等の施設規模（施工規模）等が評価されるのでしょうか。	実績数や規模等を考慮して評価します。
10						様式IV-4 配置予定技術者の実績一覧	2. 管材企業（代表企業）の（1）総括責任者は、「統括責任者」の間違いで宜しいでしょうか。	統括責任者に修正します。
11						様式IV-4 配置予定技術者の実績一覧	事業者選定基準の表5-1審査項目及び配点で、評価の視点が「1.配置技術者は・・・業務実績が十分か」となっています。本様式では業務実績の有無のみを評価するのでしょうか、それとも、業務の実績数や担った役割、契約金額の大小、口径・延長等の施設規模（業務規模）等が評価されるのでしょうか。	実績数や規模等を考慮して評価します。
12						様式IV-11 維持管理に関する事項	付帯構造物とは、 ・管路の通水、洗管並びに維持管理上必要な排水設備や仕切弁・流量計室、流量計、床排水ポンプ・不断水仕切弁・人孔、空気弁・弁きょう、弁室等のことでしょうか。	ご理解の通りです。
13						様式IV-14 地域貢献に関する事項	地元管工事企業の商号又は名称、所在地、代表者名を記載する表がありますが、表のサイズや表中の文字のフォントは任意と理解していますが宜しいでしょうか。また、地元管工事企業を複数選定する場合も、表の列数や行数は任意と理解していますが宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
14						様式IV-14 地域貢献に関する事項	II. 地域貢献に関しては、「①地元建設企業及び協力企業(地元管工事企業)への分担額を「様式Ⅲ-4」に記載すること。」と示されているため、様式IV-14のA42枚の提案書では、「I. 協力企業（地元管工事企業）の商号又は名称、所在地、代表者名を記載すること。」と「IIの②地域社会や住民に対する貢献内容を具体的に記載すること。」を満たせばよいと理解していますが宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。

15		2				様式IV-10：工期の確実性に関する事項	備考 1 A4判：2枚以内。工程表はA3判：2枚以内とありますが、最大合計 4 枚の理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
16	4	2	3			書類作成要領&様式集	ファイル形式については特に指定なしとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
17	3	2	3	6)		提案書類の作成要領	A3判は添付する図面と工程表のみで、その他の提案書は全てA4判で作成、提出するという理解でよろしいでしょうか。	A3判での作成は図面や工程表を想定していますが、それ以外でも添付資料としてA3判での添付が望ましいと考えられるものについては、A3判での作成も可能です。
18	24	2	2.3			応募資格審査書類 見積金額計算書	「工事合計額欄のうち、地元分担額（地元建設企業及び地元管工事企業の合計）を記入すること。」となっています。この地元分担額には、地元協力企業の分担額も含まれるのでしょうか。	ご理解の通りです。
19	24	2	2.3			応募資格審査書類 見積金額計算書	見積金額の積算基準日は、提案書の受付締切日という理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。 提案書の受付締切日（令和5年12月8日）です。